

日	曜	9月の行事予定	給食
1	日		
2	月	①始業式, ②学, ③④課題テスト, ⑤学, 職員会議	○
3	火	①②③課題テスト, ④学, ⑤総, ⑥2年体育館リハ	○
4	水	ノー部活デー, 午前水の2~5, ⑥総, 放課後体育館リハ	○
5	木	①②③学, ④コミセンリハ, ⑤⑥全校リハ	○
6	金	第20回北中祭(①~④, ⑤片付け)	○
7	土		
8	日		
9	月	⑥木の2	○
10	火		○
11	水	ノー部活デー, 質問教室	○
12	木		○
13	金	⑥月の5, 修学旅行説明会(19:00~2A教室)	○
14	土		
15	日		
16	月	敬老の日	
17	火		○
18	水	ノー部活デー, 質問教室, 学校安全の日	○
19	木	職員会議	○
20	金	45分日課, ⑥全校集会	○
21	土		
22	日	秋分の日	
23	月	振替休日	
24	火	更衣移行期間開始(~10/11)	○
25	水	ノー部活デー, 質問教室	○
26	木	生徒会専門委員会	○
27	金		○
28	土		
29	日		
30	月		○

『夏に疲れた体に必要なものは…!?!』

新学期が始まりました。
2学期は一年のうちでもメインとなる行事がたくさんあります。夏休み明けで体調が戻らない、なんとなくだるい、という人もいるかもしれません。睡眠とバランスのいい食事を、少しでもいいので心掛けてください。体が元気だと、勉強もイベントも力を出しやすくなります。中学2年生の2学期は今だけです。自分らしく、悔いなく一日一日を過ごしましょう。

烏雲(ウユン)さん (日本名・立花珠美さん)のこと

さて、9月6日(金)の本校の文化祭に烏雲(ウユン)先生が来校され、交流会が計画されています。郷土の偉人としてみなさんもこれまで学習を深めてきました。

烏雲先生は3歳で当時の満州に渡り、7歳で終戦を迎えましたが、混乱のさなか戦車隊に攻撃され、日本人避難民のほとんどが死亡し、肉親と死別するという苦難を経験されました。ひとり生き残った烏雲先生は、蒙古族の養父母に育てられ、大学を卒業し教師となりました。日中国交回復後、徳島市の実兄にめぐりあい帰国を勧められましたが、「私を育ててくれた養母と中国に恩返しをしたい」と中国に残り、教育・社会活動を続けられています。

日本に一番近い沙漠「ホルシン沙漠」

日本の故郷への永住帰国をすすめられたとき、烏雲先生は「日中友好のかけ橋になる」と決然として大草原に帰る決断をされました。その後中国の全国政治協商会委員、通遼市人民代表大会副主席、哲盟教育研究所副主任等を歴任し、定年退職後、日中友好増進のため現在庫倫旗第一中学の名誉校長のかたわら植林事業に従事されています。

その中国内モンゴル自治区東部に広がる面積約500万ヘクタール(九州の1.2倍)のホルシン沙漠は数百年前までは草原と森林が広がる豊かな大地でしたが、過剰な開墾と放牧や伐採により急速に沙漠化し多くの人々が貧困や離村に追い込まれました。そこで1994年に始まった当地での緑化活動は、モデル森林農場が8箇所に加え、植林本数は主催・協力併せて1100本となるなど広がりを見せているそうです。

負け戦の話だけに終わらない平和学習を

来年は戦後80年。この数年は戦争のニュースを聞かない日はない毎日、今年の修学旅行で広島を訪れる私たちにとって、烏雲先生の生き方を学ぶことは特別な意味があるように思います。戦争をしないことが一番ですが、戦争や紛争の解決のしかたとはどうあるべきか、考える機会にしたいですね。

《保護者の皆様へ》

9月13日(金)に2年生の修学旅行の説明会を計画しています。時間が夜の19:00からで、場所は2年A組でおこないます。お忙しいとは存じますがご参加いただけますよう、よろしく願います。

【10月の主な行事予定】

10/4(金)英検, 10/10(木)中間テスト, 10/16(水)~18(金)修学旅行,
10/19(土)地区対抗綱引き大会, 10/29(火)英語能力判断テスト